

会員資格等内規

1. 会員の資格は次のとおりとする。

(1) 大学等（学校教育法による大学およびそれに準ずる機関）の教授、准教授、専任講師、助教および研究助手であって、国際会計の研究に従事する者。

(2) 以下の ないし に該当するもので、国際会計に関する著書 1 冊 以上（博士論文を含む）または国際会計に関する論文 2 編以上（修士論文を含む）を発表した者。

大学の非常勤講師等、(1) に該当しない者で大学において国際会計の研究に従事する者

大学以外の研究所および商業高等学校等において国際会計の研究に従事する者。

会計実務に携わるとともに国際会計の研究に従事する者。

大学院博士課程後期課程またはそれに準じる課程に在学し国際会計の研究に従事する者

の課程を修了（満期退学を含む）し国際会計の研究に従事する者。

(3) 会計実務に携わるとともに国際会計の研究に従事する者で、国際会計実務に満 5 年以上従事し、国際会計に関する論文 1 編以上（修士論文を含む）を発表した者。

2. 院生会員の資格は次のとおりとする。

大学院の学生または修了者で、とくに院生会員として入会を希望する者。ただし、国際会計に関する著書 1 冊以上（博士論文を含む）または国際会計に関する論文 1 編以上（修士論文を含む）を発表した者とする。

3. 会員の入会申込書類は以下のとおりとする。

(1) 前記 1. (1) に定める者は、入会申込書に必要事項を記載して申し込むものとする。

(2) 前記 1. (2) または (3) に定める者は、入会申込書のほか、著書またはその要旨、論文要旨（修士論文）または論文抜刷を入会申し込みの際に添付しなければならない。なお、これらは返却しない。

4. 院生会員の入会申込書類は以下のとおりとする。

2 に定める者が院生会員として入会を申し込む場合には、入会申込書のほか、著書またはその要旨、論文要旨（修士論文）または論文抜刷を入会申し込みの際に添付しなければならない。なお、これらは返却しない。

5. 院生会員から会員への変更または会員から院生会員への変更については、改めて申し込みを必要とする。

(附則)

- 1．この内規は平成 16 年 12 月 11 日から実施する。
- 2．この内規は平成 19 年 11 月 23 日から改正実施する。